

「変化への対応」

令和7年度 静岡県公立小中学校事務職員会

会長 松井 剛

令和7年度、静岡県公立小中学校事務職員会会長を務めさせていただきます御殿場市立御殿場中学校の松井 剛です。よろしくお願いいたします。

さて、6月に『グランドデザイン（「ふじのくに はばたきプラン」）』を事務職員会 HP に掲載し、皆様にご覧いただけるようになりました。

事務職員自らの職域と質の向上を目指した『コスモスプラン』発行後、学校事務職員の職務が「事務に従事する」から「事務をつかさどる」に見直されたことや共同学校事務室設置の法制化、事務職員キャリアプランの発出、「学校経営における職と職務の再編」への取り組み等、学校や私たち学校事務職員を取り巻く環境が大きく変化してきました。この変化に対応するため、『グランドデザイン』の策定が必要になりました。

『グランドデザイン』は、『コスモスプラン』における個を軸として考えられていた視点に加えて、学校に勤務する事務職員として、「個を生かす組織」や「チーム学校の視点を取り入れた組織的な仕事を展開」することで教育活動の向上に資すると考えています。

これからは、『コスモスプラン』で培ってきた実績や成果をつなぎながら、『グランドデザイン』を私たちの「道しるべ」にしていけたらと思います。

なお、静岡市は、既に静岡市のグランドデザインによる研究を進めていらっしゃると思います。県のグランドデザインが後発になりますので、ご助言等をいただき、意見交換する中で、お互いに良いものにしていけたらと思います。

また、令和4年度から研究が進められてきた「学校事務再編」は、令和7年度から「学校経営における職と職務の再編」として管理職の強いリーダーシップのもと、各学校で進められていくことになります。

事務職員においては、マネジメント能力の向上、校務全般への業務拡大、共同学校事務室の機能強化を目指します。そして、教員と事務職員がより一層連携を図り、チーム学校で対応することにより、「全ての子供たちへのよりよい教育の実現」を目指す方策として行われます。再編を進めることで、事務職員がより専門性を発揮して、学校経営へ主体的に参画し、校長の学校経営を補佐する体制を構築することの継続・強化を図っていくものです。

私たちを取り巻く環境が大きく変わり、求められていることも変化しています。様々な事を『自分事』として積極的に取り組むことで、知識・経験を増やし、変化に対応できる学校事務職員になっていただくことを期待します。1年間よろしくお願いいたします。